

	○	△	×	コメント
環境整備・体制整備				
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	5	0	・疲れた時や困った時に個別の部屋で一息つけてトレーニングに戻れたり、学校とは違う配慮があり、満足している。 ・少し狭いように感じ、もう少し広いと動きやすい。 →活動内容に応じて、危険のないようにスペースの確保に努める。
2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3	3	・STやOTがない。 ・専門的な知識のある先生がおらず、中学進学を考える時期になり、相談が出来るのか困っている。 →職場内外において、様々な職員研修等に参加し、職員の質の向上に努める。
3 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	9	2	・駅前なので、助かっている。 ・教室内は気にならない。 ・教室までの階段が急なので、心配である。 →階段の上り下り際には、十分留意するよう努める。
適切な支援の提供				
4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	2	0	・現在はとても良く作成してもらっているが、今後同じように作成してもらえるか心配である。 →職員間でしっかりと情報を共有しながら、保護者のニーズや課題を理解し、適切な計画を作成できるよう努める。
5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1	0	・朗読会や科学実験、四季折々のイベントがあって、とてもワクワクしている。 ・とても工夫されていると思う。 →今後も、子どものことを第一に考えた活動プログラムを提供していけるよう努める。
6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8	6	・交流の機会がない。 ・土曜日に交流の機会があると良い。 →今後、交流の機会を設けることが出来るかも含め、他機関と連携すると共に、事業所内で検討していく。
保護者への説明等				
7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	→今後も、継続して行えるよう、職員間での共通理解を深めていく。
8 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	0	1	・毎月の振り返りプリントで、子どもの様子を細かく教えてもらい、分かりやすく通わせやすい。 →今後も、保護者との信頼関係を深めていきながら、子どもの成長を共有できるよう努める。
9 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3	1	・学校でトラブルがあった時など、時間を作って面談をしてもらった。 ・子どもへの接し方のアドバイスを頂けると嬉しい。 →保護者が相談しやすい環境を作り、的確なアドバイスが出来るよう、職員全員が日々自身のスキルアップに努める。
10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	6	0	・開催のタイミングが遅いと感じることもある。 ・保護者同士の連携はあまりとれていないように感じる。 →保護者の要望に合わせ、実施時期や内容について検討し、また、保護者同士の連携が取れる場として開催できるよう努める。
11 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	6	0	・説明不足を感じることもある。 →保護者が納得の出来る説明を心掛けていき、事業所へ対する信頼を高めてもらえるよう努める。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	2	0	・配慮されていると思う。 →今後も、日頃から子どもの様子を保護者と伝えあい、共通理解を深めていけるよう努める。
13 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	3	0	・教室のホームページを利用活用したいので、イベントのアップを再開してもらえると助かる。 →活動予定や業務に対する評価等、ホームページで公開していくように努める。
14 個人情報に十分注意しているか	18	1	0	・子どもに関することは十分注意されていると思う。 →今後も、個人情報の取り扱いについては、十分に注意していき、他機関等と連携する際には、その都度保護者に確認を取るようにしていく。
非常時等の対応				
15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	14	5	0	→緊急時、防犯、感染症等への対応について、適宜、保護者に伝えていく。
16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16	3	0	→今後も、継続して避難訓練を行っていき、防災意識を高めていけるように努める。
満足度				
17 子どもは通所をを楽しみにしているか	13	4	0	・教室で知り合った先生や友達に会うことも含めて、トレーニングにも前向きである。 ・先生たちが常に笑顔、元気とても良いと思う。 →今後も、子ども達が安心して楽しく通える場所となるように、日々の支援に当たっていく。
18 事業所の支援に満足しているか	11	6	0	・もう少し通所の回数を増やさないといけない。 ・一時期より、専門性が低くなったように感じる。 →職場内外において、様々な職員研修等に参加し、職員の質の向上に努めると共に、より共通理解を図れる体制づくりに努める。